

井戸を掘る医師 中村哲氏講演会

アフガンに生命の水を

～水がもたらす恵みと平和～



2016年8月20日(土)

会場 松江テルサ 1Fホール (JR松江駅前)

12:00開場
12:30～ 活動DVD上映
13:00～ 講演

参加協力費 500円
(高校生以下無料)

飢えと渇きは薬では治せない。
私たちは1600本の井戸を掘り、2003年からは農業用水路の建設を始めた。



講演会参加には、参加券が必要です。

当日、受付にてお求めください。中学生・高校生の方は学生証をご用意ください。

※会員生協の組合員の方は、会場混雑を避けるために事前に所属の生協への参加申込みにご協力願います。



【中村哲(なかむら・てつ)氏 略歴】

ペシャワール会現地代表:PMS(ピース・ジャパン・メディカル・サービス) 総院長。
1946年福岡県生まれ。九州大学医学部卒業。専門=神経内科(現地では内科・外科もこなす)

1984年パキスタン北西辺境州都ペシャワールのミッション病院に赴任しハンセン病診療を柱に貧困層への診療を始める。

1986年からアフガン難民のための事業を設立し、アフガン北東山岳部に3つの診療所を開設。

1989年には基地病院PMSをペシャワールに建設し巡回診療も開始。

2000年からは旱魃が厳しくなるアフガニスタンで飲料水・灌漑用井戸事業を始め、2003年から農村復興のため大がかりな水利事業に携わる。

2010年3月全長25kmが開通し、アフガニスタン国会下院表彰。現在に至る。

2014年度ダラエヌール診療所の年間診療数 約4万6,000人。

2006年3月15日 掘削を開始した直後。



2009年4月26日 約3年後の同地所。



主催：島根県生活協同組合連合会 (TEL: 0852-27-6284)

松江保健生協・ひかわ医療生協・出雲医療生協・労済生協・
島根大学生協・島根県学校生協・グリーンコープ生協・
生協しまね

後援：島根県教育委員会・松江市教育委員会・山陰中央新報社・中国新聞社・読売新聞松江支局・朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・島根日日新聞社・新日本海新聞社・エフエム山陰・エフエムいずも・日本海テレビ・TSK山陰中央テレビ・BSS山陰放送



松江駅北口より徒歩1分

※会場に講演会参加のための駐車スペースは準備しておりません。公共交通機関等をご利用の上ご参加をお願いします。
尚、テルサ地下駐車場(28台)含め、周辺駐車場は有料です。